

NPO法人 共に歩む市民の会 会 報

共に歩む市民の会広報委員会

通巻 第41号

〒241-0022

横浜市旭区鶴ヶ峰 2-1-16

☎045-953-6727

2014年 9月1日 発行

人の出会いは、新たなステージのはじまり



志澤 希久子

波乱万丈の人生の舞台歴76年の私。愛する夫をなくして1年半が経ちました。

昨年秋、旭区役所ロビーで、どんぐり商品の販売活動をしていた「まちふく」の障害者の方々との出会いは、私の人生の新しいステージが設けられるきっかけとなりました。

どんぐり料理のレストランも開店となり、長い間会えなかった友人との再会、おしゃべりの場所として時々利用しています。

レストラン2階の作業場の見学の時、技術顧問のどんぐり源さん（平賀国雄さん）と出会い、どんぐりの食品化の研究への情熱に感激しました。その後どんぐり源さんの人脈で、様々な人との広がりが進みました。

昨年の暮れに、足柄上郡開成町のあしがり郷「瀬戸屋敷」を訪れた時には、地元の老若男女、こどもも加わり大勢の人々が自分の家用の門松づくりに奮闘していました。

東京育ちで故郷の無い私はとてもうらやましく思いました。面識なくても地元の人は道ですれ違うと「こんなにちは」と声をかけてくる。温かで飾り気のない人柄は、雄大な山々と水田、紫陽花、富士山がパノラマのように見える風光明媚なところで培われたものでしょうか…。

わくわくするような、この新たな出会いを楽しみながら、「古布、古着は捨てないでリサイクル」と、ファイバーリサイクルネットワーク《古布・古着の回収活動》をPRしようと思いました。4月よりあしがり郷「瀬戸屋敷」のすぐ裏の古民ガーデン「紋蔵」へ毎月第2の木・金・土の出店が実現しました。個性的な出店者との楽しい交流はとても新鮮です。雛祭り・あじさい祭りと楽しいイベントもすばらしい。

ファイバーリサイクルネットワーク（古布・古着の回収活動）の活動は、すでに30年近くなり、国内外の災害支援・障害者団体への支援や、様々な活動へと広がっています。

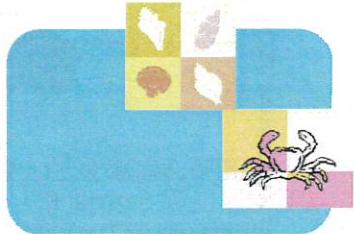
日本の伝統文化として「古民家」は、地域の活性化、教育、世界に発信し、文化交流の重大な役割を担っていると思っています。

どんなに苦しくても、悲しくても、笑顔で前を向いていく。人の出会いを大切にして心を開いていくように心がけてきた私。統合失調症と引きこもりだった、2人の息子が教えてくれた人生訓だと思います。次々に起こる波乱なステージ…。目をそらさずに、自分の心を穏やかに、明るくする努力・工夫をしましょうよ！

2人の息子たちにも現在、明るいステージが準備されてきた感あり、天国の夫も楽しみに応援してくれていることでしょう！私の顔の皺はふえたけど、今しあわせを感じます。

特定非営利活動法人“共に歩む市民の会”

第10回通常総会報告



ほっとぽっと職員 木内 洋子

梅雨真只中なのに真夏を思わせる6月21日（土）ぱれっと旭・多目的研修室において、共に歩む市民の会第10回総会が行われました。

正会員85名（含む団体会員）のうち、出席者28名、委任状21名の提出により定数に達し、総会は成立となりました。

1号議案(事業報告)では、NPO法人「市民の会」が発足して10年。会の継続してきた事業を見直し、地域との連携や、ともに活動できる事業となるよう検討していきます。昨年度からの継続課題、事務局体制について検討、具体化してH25年7月より1日4時間、週2日事務局員を配置しました。引き続き市民の会全体の活動を支えるためには、事務局体制のあり方の検討が必要です。また、ピアスタッフ・メンバーの講師派遣を活発に行いました。

「計画相談」や相談支援に向けて「マンパワーの確保と充実」に向けた研修にも力を入れました。新たに電話担当スタッフを導入し、日常的に動きやすい体制づくりを行い「相談」と「拠点」の再編に向け動き出しました。電話相談・訪問件数は前年並みでした。地域交流促進事業は、4年目を迎え、ケアプラザと連携しサロン運営を行い、家族の参加も増えました。

自立生活アシスタント事業は、横浜市からの委託3年目となり、目的・内容は変わることなく支援を継続しています。また、アシスタント終了後も、個別相談・訪問チームと連携して地域生活を支援します。

3号議案(事業計画)では、あり方検討会を継続し、旭区全体の中で今後の活動の在り方を検討していきます。訪問活動では、研修会勉強会を開き寄り添う支援を目指します。拠点は10年間積み重ねたことを活かし、支援する側される側を超えた環境を整えていきます。相談支援についてはスキルアップ、スーパーバイズ研修を取り入れていきます。日常支援については、ピアやボランティアにも研修に参加していただき、力を借り、みんなで作る拠点を目指します。以上の提案に対し、病気をもちながら活動するピアスタッフの「負担」について当事者会員から質問が出され、「活動中のピアスタッフ～「適材適所の場作りを目指し、負担がない程度に自分で決めて関わっています」と回答がありました。

また、2号議案では決算報告、4号議案では計画の裏付けとなる予算案を提案。1号から4号議案まですべて理事会案が可決・承認されました。

最後に、承認された新理事國井淳子氏に挨拶をしていただき、無事総会は終了しました。

理事に就任して…

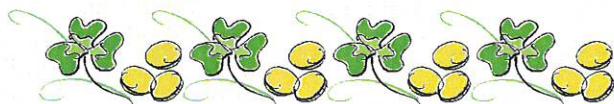


この度、理事としてお仲間に入れていただくことになりました。そうは申しましても私には充分な知識も経験も、ましてや力量もありません。単なる気のいいご近所さんです。

そんな私ですが、私にも「共にいること」だけはできます。もちろん共に歩むこともできます。ひょっとしたら共に歩むつもりで皆さんにひっぱってもらうことになるかもしれませんけれど。そんな気持ちで理事を受けさせて頂きました。

物理的にも精神的にも皆さんに一番近い仲間でいたいと思っております。どうぞ宜しくお願ひいたします。

國井 淳子（くにい じゅんこ）



会費納入のお願い



記録的な猛暑の毎日が続いています。会員の皆様はお元気でお過ごしですか。

今年度の会費をまだ、未納の方には大変お手数ですが、年会費の納入をお願い申し上げます。下記口座へお振込みもしくは事務局にお越しいただき直接お払ください。また、退会希望の方、所属・住所変更をなさる方は必ずご連絡ください。なお、すでに会費をご入金いただいた場合にはなにとぞお許し下さい。

市民の会独自の活動を進めていくためには、皆様のご支援を今後も必要としております。

よろしくお願ひいたします。

個人正会員（年 6,000 円・当事者 3,000 円）

賛助会員（年 3,000 円・当事者 1,500 円）

団体会員（年 30,000 円）

＜お振込先＞

◆郵便振込みの場合

口座記号番号 00280-6-132476

加入者名 特定非営利活動法人 共に歩む市民の会

◆銀行振込みの場合

口座番号：横浜銀行鶴ヶ峰支店 普通預金 1705269

口座名義：特定非営利活動法人

共に歩む市民の会 代表 深井浩治

総会第2部 報告

総会会場は例年ない盛況でした。2部からを含む参加者は70人。ネットで探し当ててやってきた学生もいました。寺谷隆子さんのお話は立場をこえて共感を呼ぶ内容でしたが、中でも「当事者を信頼し共に生きるソーシャルワーカーであれ」との後輩に向けたメッセージには特に熱い思いがこもっていると感じました。後半のやりとりも含めてあっという間の2時間でした。なお、配布資料は寺谷さんが時間をかけて蓄積してこられた貴重な内容で「これをもらっただけでも今日来た甲斐があった」という感想が聞かれたほど。関心のある方は事務局までどうぞ。(川田)

JHC板橋会 寺谷隆子さん～誰もが支援のパートナー～を聞いて

ほっとぽっとピアスタッフ 和田 千珠子

時、さかのぼる事2006年。主人との子供がお腹に出来て、どうやって育てようという時に、家族、Dr、周り中の人々から「墮ろせ!」という命令をもらった。これは、絶対従えない。墮ろすことはどんな言葉を使っても人殺しだ。まして私達二人を両親として選んでくれたこの子を殺すなんて事なにがなんでも許せない。

マザーテレサは、日本に来た開口一番「日本人は安易に子供を墮ろしすぎる」と言つたらしい。障害児が生まれる可能性が少しでもあると言つただけで大事をとってすぐ墮ろしてしまう。

当時、私と主人は支援してくれる方とまだつながっていなかった。主人のデイケアでは絶句されるか「現実的な選択をして下さい」と言われる始末。相方の両親（お祖父ちゃん、お祖母ちゃん）の助けを得る事も出来ない。そもそも生まれて来た子と会えるのかもわからず、それはそれはヒドイ待遇。

児相の万能なワーカーさんには「子供を早く返してって言わないで欲しい」と言われ、私達はお利口さんだったので、そのお願いを黙って聞いていたら、乳児院の院長先生に「何故返してって言わない？返して欲しくないの？」って言われる始末。

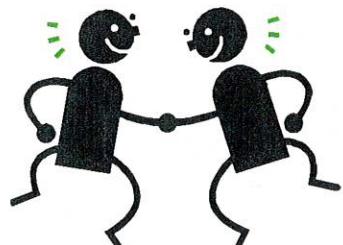
JHC板橋は、1980年代から様々なシステムをとっている。それを見ると私にとっての2006年って一体何？となる。

また、講師として行った看護学校の生徒さん達が「患者様の安心のために」と言っていたが、入院中、床に落ちた薬を飲めと言われた私には思いっきりの「?」マーク。純粋培養された様な看護学生さん達が旧態以前の病院に入ったらどうなっていくのか？

2004年に国の指針～心のバリアフリー宣言の「認め合おう。自分らしく生きている姿を「受容」」これが行われる社会なら私の妊娠に支援者が現れたかも知れない。

娘は今年8才になる。病気の症状の事もよく分かる、頭のいい子供だ。あれ程墮ろせと言っていた私の母と兄は、もうメロメロで、娘の事が可愛くて仕方ないらしい。長兄は実家のベランダにブランコを作ってしまった。

気付かない人が馬鹿を見る社会であってはならない。みんなが自分らしく生きていける社会を作ろうとしているJHC板橋はスゴイと思う。



共に歩んでください、ありがとうございました。

ほっとぽつと元職員 浜田 都美子

皆さん、長い間大変お世話になりました。

共に歩む市民の会に出会って約 7 年半、非常識で一風変わった私をいつも温かく見守り、接して頂いた事に本当に本当に感謝の言葉しか浮かびません。

平成 19 年 2 月頃見学に行って見た光景。丁度、夕食会の時間帯でボランティアさんが中心に夕食を作り、利用者さんは各自に好きなように過ごされていて、お子さんをお持ちの方が子どもたちも連れて来ていた。フリースペースに子ども声が響き渡りながらも利用者さんが、温かく対応していたあの光景。『ここで働きたい!!』って心から思いました。

そして 3 月にほっとぽつとへ入職し、何が何だか分からぬ中で朝から夕方までフリースペースで利用者さんによく私の面倒を見て頂きました(笑) 当時は、高野さん、川田さん、堀口さんという大御所の中でただ一人の新人。小心者の私は、身の置き所が分からず、利用者さんのところへ逃げたものです。

年度末という事もあって新人の浜田は放牧されていたのでしょうか。(笑) 伝説は、入職 2 日目です。就職希望で見学に来た元職員の星くんを見学対応(^_^)『どうやら、ここがフリースペースみたいですよ』とヘンテコなご案内。はたまた入職して 1 週間くらいでしょうか、出勤者は川田さんと私の 2 人のみ…。それなのに川田さん、外出プログラムへ!!!私は、一人で事務所の留守番。『電話相談』どうすれば???と困惑している頼りない私を利用者さん達が沢山助けてくれました!今思えば、ほっとぽつとらしいエピソードが満載です。

入職から 1 カ月して岡田さん、星さんが来られ、ホッとしたことがついこの間のような気がします。その後も何人か職員の入れ替わり、人手不足が続いた時期もありましたが、スタートがスタートだけに何とかやれてきたのも利用者さん、ピア、ボランティアや家族会、区内の関係機関等多くの方々のお力添えの賜物だと思っています。

ほっとぽつとのみならず旭区の魅力。それは、「人間力」。立場を越えて人と人が向き合い、手を取り合い、支え合える場所・区だと実感しております。『根拠は何?』と言われれば、それは、この浜田と 7 年半も一緒に歩んでくれた事です。

私は、正直いって支援者・相談員という役割に自信が持てずに今もいます。だから、専門性もなく、そのまんまの自分という一人の人間でしか向き合えずにいたと思います。そんな私をいつも勇気づけてくれたのは、他ならぬ皆さんでした。本当にありがとうございました。

離れても私にとって大切な人々が集う、大切な居場所です。故郷に近い感覚とでもいうのでしょうか。今も目を閉じると皆さんの顔が浮かんできます。7月末をもって退職をいたしましたが、今後もこの想いは変わらず、たまには遊びに行かせてください。

皆さんの存在と触れあえるだけでパワーがもらえるのです。

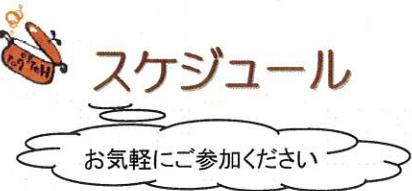
そう!ほっとぽつとは、パワースポットかも!(日当たり)

悪いけど…(笑) 職員という立場から離れましたが、これからも浜田と共に歩んでくださると嬉しいです。

本当にお世話になりました(^O^)/



2014.8~12月 市民の会・ほっとぽっと スケジュール



★『ぴあくらぶ♪バスハイク』 9月18日(木)

千葉鋸山日本寺（日本一大きな石仏がある）と海ほたる

★『旭ふれあい区民まつり』 10月19日(日) 10:00~15:00

今年は「市民の会」として、下記の内容で参加する予定です！ 場所は、ほっとぽっと本館及び別館で行います。公園は使用しません。詳しくはお問い合わせください。

①リサイクル品等のバザー（あけぼの会他） ②休憩コーナー

③文化班ギャラリー ④パステル画の展示・教室

★はーとねっとあさひ精神障がい者文化まつり 12月1日~5日 旭区役所1階情報発信コーナー

★やみなべ会 9月24日(水)「相談支援について」～担当・川田～

11月26日(水)「市民の会あり方検討会について」(予定)～担当・瀧本、高野～

*新しい保土ヶ谷病院見学ツアーも計画中です。

街の小さな文化館 ほっとたつはな亭

★『ちより朗読会』 読みたいものを持ち寄ろう！

8月26日(火) 14:00~16:00

場所：ほっとぽっと別館サロン

読みたい人は、おひとりさま 10分×8人まで 読みたい人もききたい人も100円

★『文化班ギャラリー【 公然の秘密 ～偏見について考える宴～ 】』

10月18日(土)、19日(日)、21日(火)、22日(水) 11:00~16:00 (*19日のみ10:00~15:00)

場所：ほっとぽっと別館サロン

偏見がテーマの作品展です。当事者に限らずどなたでも、現在公募大募集中！(10/10締切)

会期中はワークショップも予定しています。みなさん見に来て下さいね！

★『コンサート』 秋から冬にかけて、たくさんの音楽で楽しみましょう！！(※以外有料、予約優先です)

10/28(火) 午後 ゆいまーる「街角コンサート」※

11/13(木) 午後予定 別館「クラシックサロンコンサート」出演：小笠原伸子他

11/21(金) 午後 二俣川ハウス「バイオリンとビオラの時間」出演：安久津太一他

12/10(水) 午前予定 別館「親子で楽しむ紙芝居＆整体講座」

12/24(水) 午後 ゆいまーる「クリスマスコンサート」

冬 別館「松井イチローコンサート」

《理事会報告》

- ・(第44回) 5月14日(水) ①H26年度市民の会事業計画・予算について②総会について③理事の選任について④職員給与規定の改定について 他
- ・(第45回) 7月16日(水) ①新年度事業計画の具体化について②ほっとぽっとH27年度予算要望について③ほっとぽっと職員採用について 他

編集後記

✿浜田さんがいなくなって、会報の今後がとても心配です協力者を募集中！(T)

✿県大会ベスト8進出！やったあー(清水)

✿異常気象の頻度が年々増しているような…。被害も各地で出ていて、真面目に防災対策を考えない！と思っている今日この頃です。(高木)